ＩＰＭＡＴＥ　ＦＴ３０００Ｒ−ＳＴ
Ｗｉｎｄｏｗｓ®ＸＰ　ドライバのインストール手順について

２００１年１１月

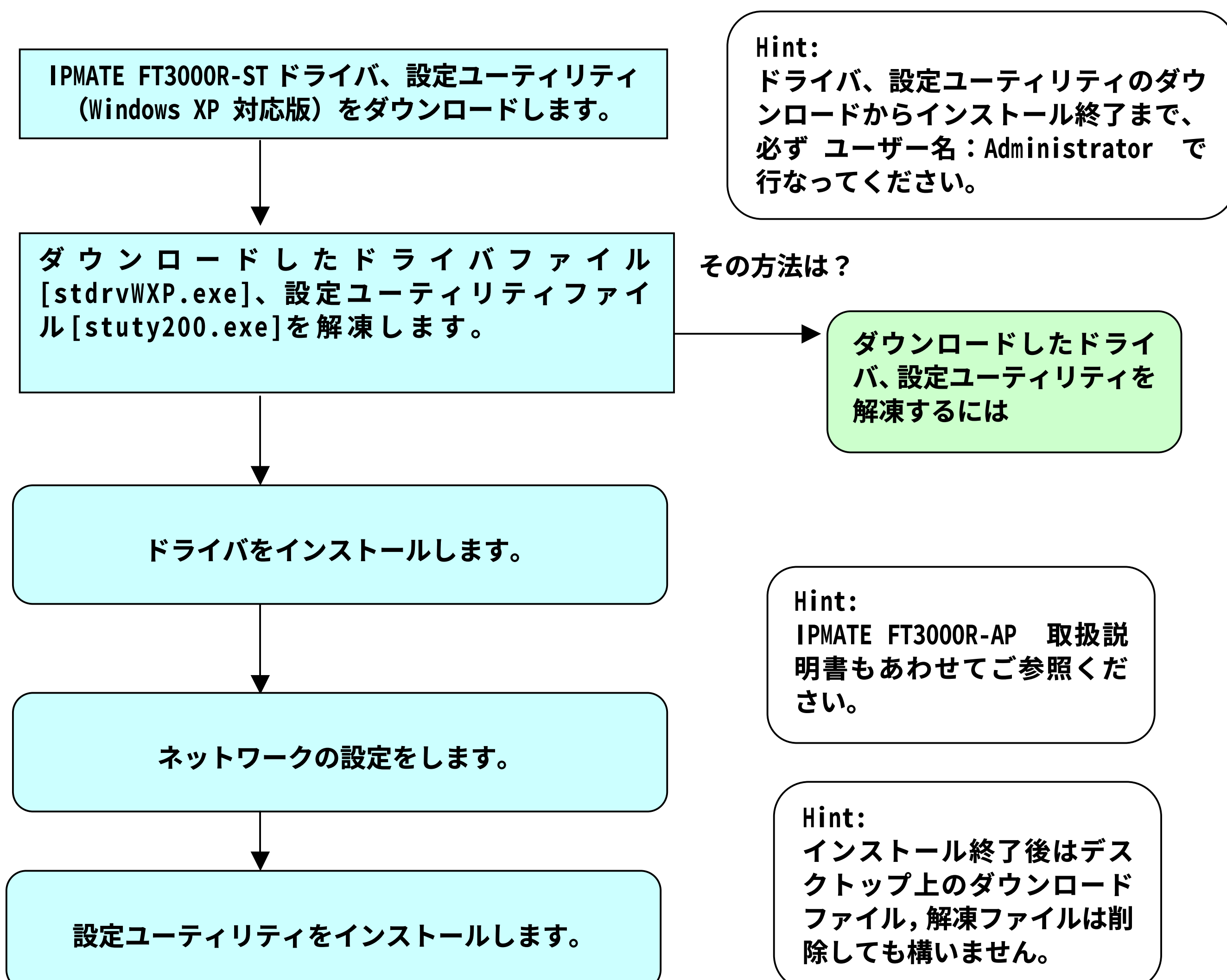
<はじめに>

このたびは、IPMATE FT3000R をお買い求め頂き誠にありがとうございます。
本書では IPMATE FT3000R-ST を Windows®XP でご利用いただくためのネットワークドライバのインストール方法についてご説明しています。本書の手順を良くお読みになって、ドライバのインストールを行ってください。

- Windows®は、米国Micorsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

<インストールの流れ>

ドライバ、設定ユーティリティをダウンロードし、解凍します。



ダウンロードしたドライバ、設定ユーティリティを解凍するには

＜ドライバ、設定ユーティリティのダウンロード＞

ホームページより、IPMATE FT3000R-ST用ドライバ、設定ユーティリティをダウンロードします。
保存先には、お使いのパソコンの「デスクトップ」を指定してください。
ダウンロード後、デスクトップにドライバ：stdrvWXP.exe　設定ユーティリティ：stuty200.exeという名前の実行形式ファイルが作成されます。

＜ドライバの解凍手順＞

1．デスクトップにダウンロードされた、[stdrvWXP.exe]をダブルクリックします。
　　デスクトップ上に、[stdrvWXP]というフォルダが作成されます。

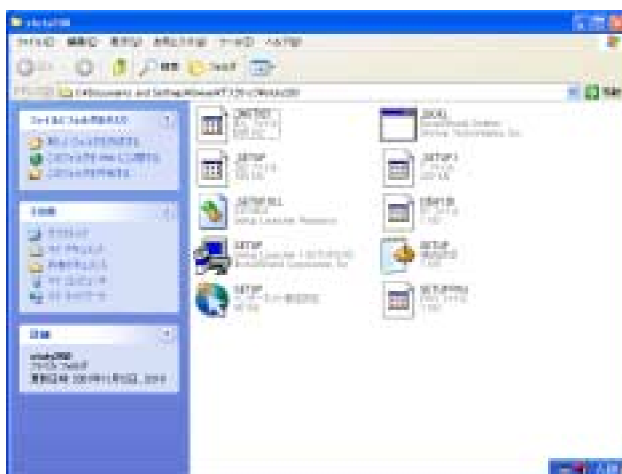
2．[stdrvWXP]フォルダを開くと、以下のディレクトリ構成になっています。



＜設定ユーティリティの解凍手順＞

1．デスクトップにダウンロードされた、[stuty200.exe]をダブルクリックします。
　　デスクトップ上に、[stuty200]というフォルダが作成されます。

2．[stuty200]フォルダを開くと、以下のディレクトリ構成になっています。



この後、次ページ以降を参照し、ドライバのインストールを行なってください。

ＩＰＭＡＴＥ　ＦＴ３０００Ｒ－ＳＴ

Ｗｉｎｄｏｗｓ®ＸＰ　ドライバのインストール手順について

２０００年１１月

＜はじめに＞

このたびは、IPMATE FT3000R をお買い求め頂き誠にありがとうございます。
本書では IPMATE FT3000R-ST を Windows®XP でご利用いただくためのネットワークドライバのインストール方法についてご説明しています。本書の手順を良くお読みになって、ドライバのインストールを行ってください。

・Windows®は、米国Micorsoft Coporrationの米国およびその他の国における登録商標です。

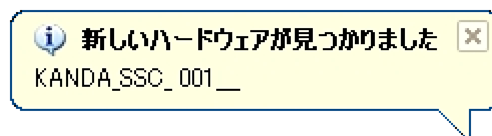
＜インストール手順＞

IPMATE FT3000R－ST を Windows®XPで使用する場合、IPMATE FT3000R－STのネットワークドライバをインストールします。
インストールの際には、Windows®XPのプラグアンドプレイ機能によって本装置を検出します。お使いのパソコンによっては、Windows®XP で表示される画面は、本紙で説明している画面と異なる場合があります。

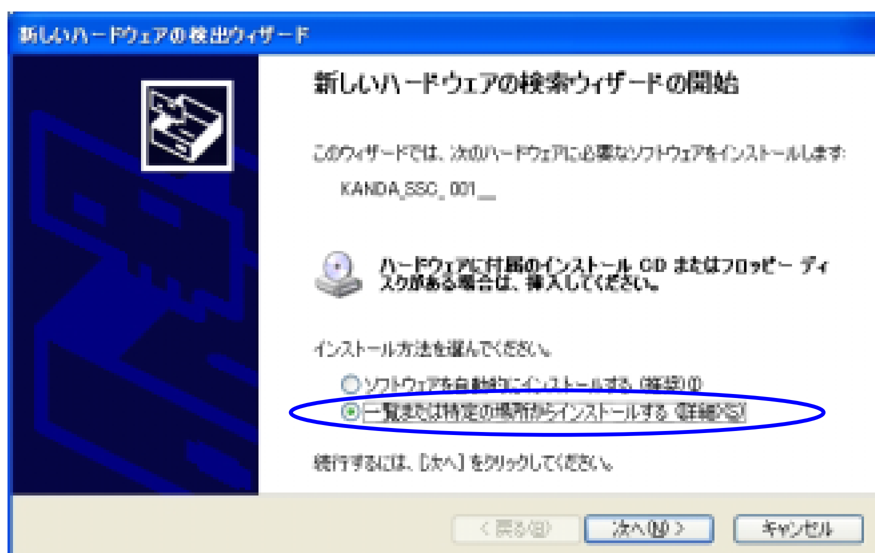
１．パソコンを起動し、Administrator特権を持つユーザ名でログインします。

２．IPMATE FT3000R－ST　を　PCMCIAスロットにセットします。

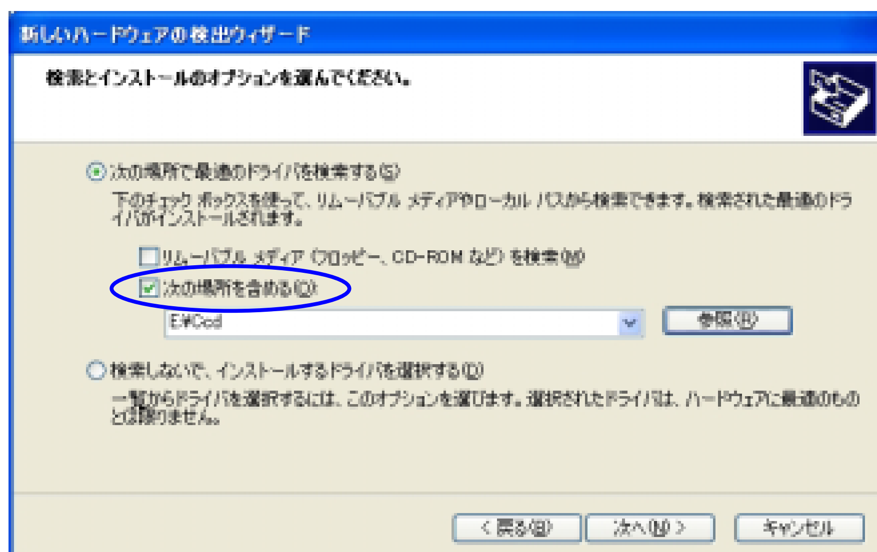
「新しいハードウエアが見つかりました」画面が表示され、ドライバのインストールが開始されます。



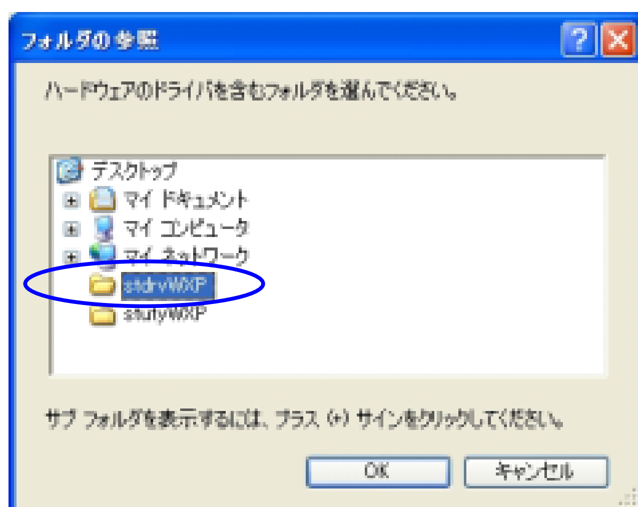
３．「新しいハードウエアの検索」ウィザードが開始されます。
◎一覧または特定の場所からインストールする（詳細）を選択し、［ 次へ ］をクリックします。



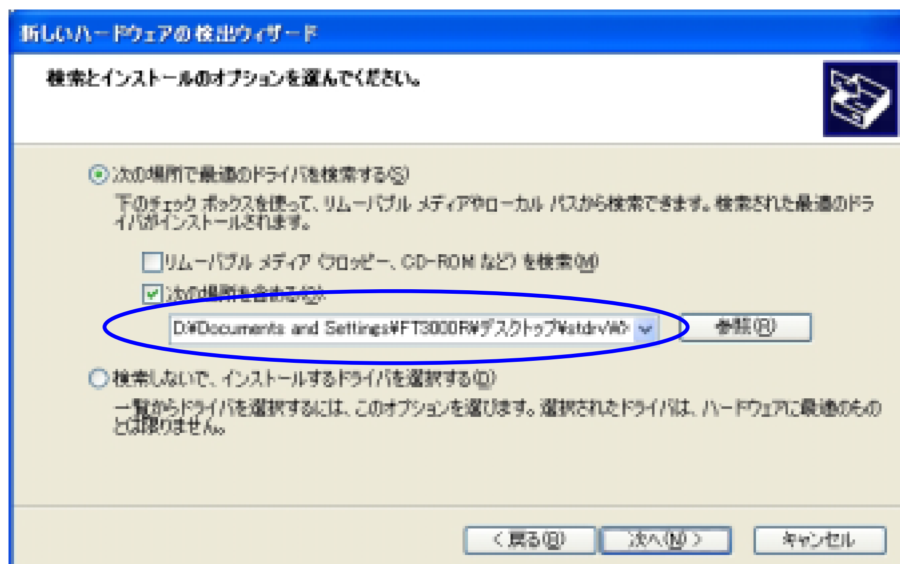
4．「次の場所を含める」をチェックし［ 参照 ］をクリックしてください。



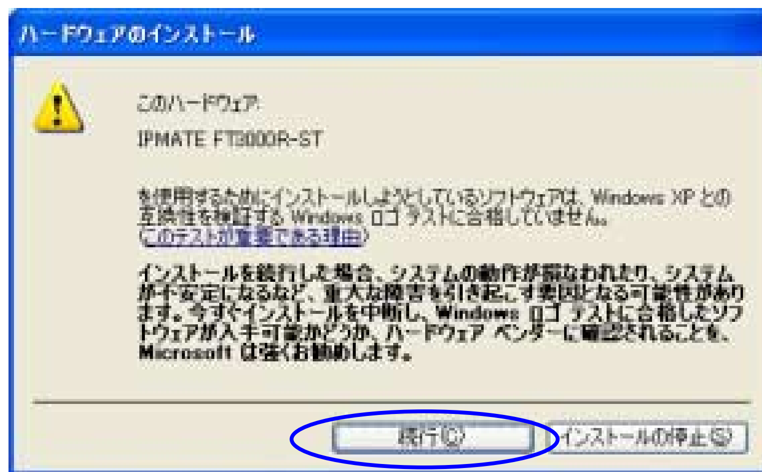
5．「フォルダの参照」画面が表示されたら、デスクトップ上の［ stdrvWXP ］をクリックし、
［ ＯＫ ］をクリックします。



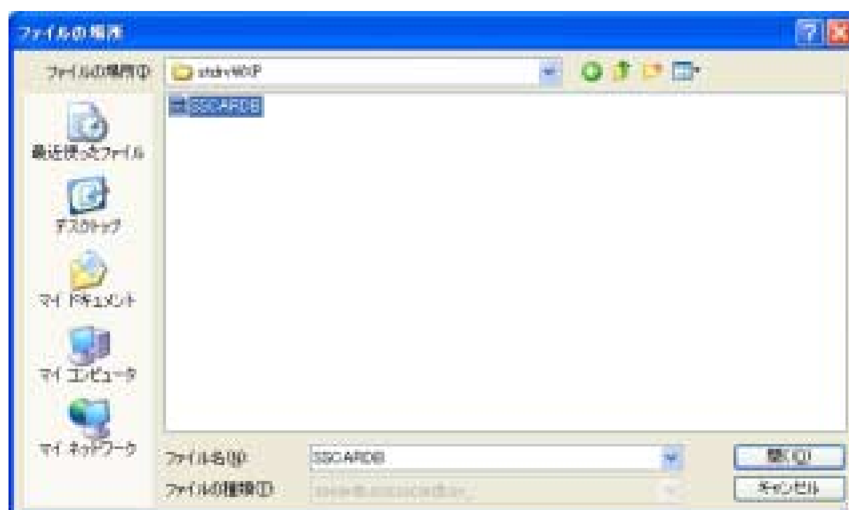
6．検索場所を確認して、［ 次へ ］をクリックします。



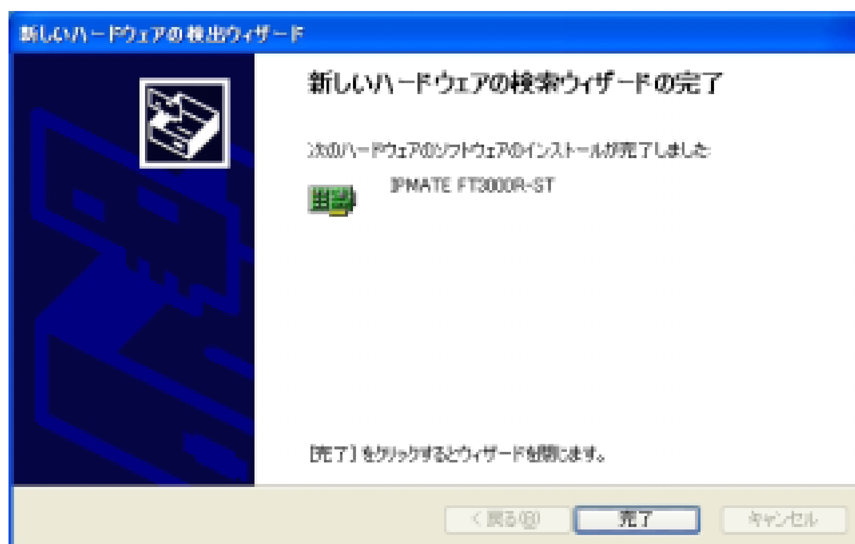
7．次の画面が表示された場合は ［ 続行 ］ をクリックします。



8．「ファイルが必要」の画面が表示されたら、［ 参照 ］をクリックし、
「デスクトップ」上の「stdrvWXP」フォルダを開いて「 SSCARDB.SYS 」を選択し ［ 開く ］ をクリックします。



9．[完了]ボタンをクリックすると、インストールが完了します。



この後、次頁以降を参照しネットワークの設定を行ってください。

ＩＰＭＡＴＥ　ＦＴ３０００Ｒ－ＳＴ対応
ネットワークの設定

＜ネットワークの設定手順＞

IPMATE FT3000R－ST のネットワークドライバをインストールしたら、ワイヤレスLANに接続するためのネットワークの設定を行ないます。

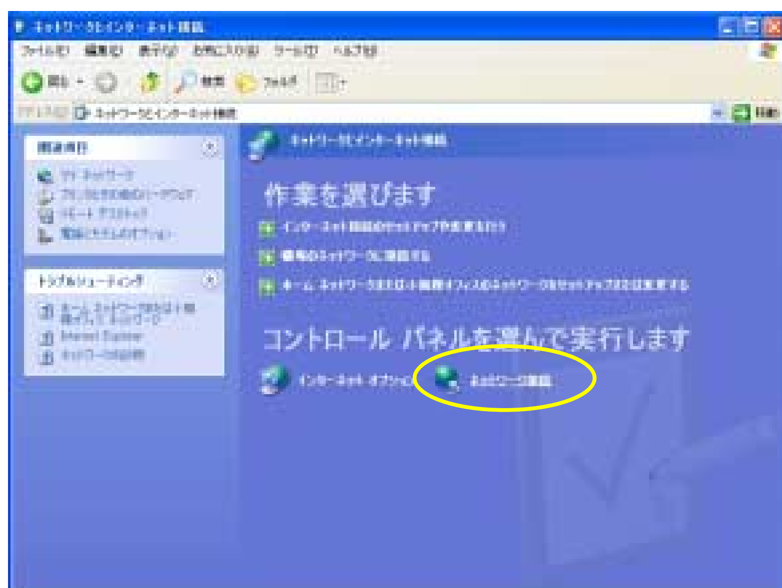
１．［スタート］→［コントロールパネル］をクリックします。



２．「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

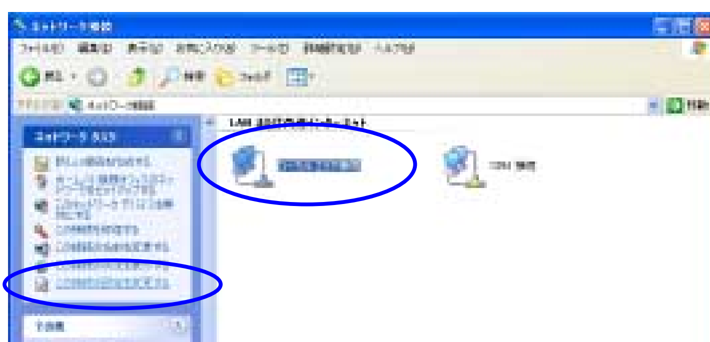


3．［ネットワーク接続］をクリックします。

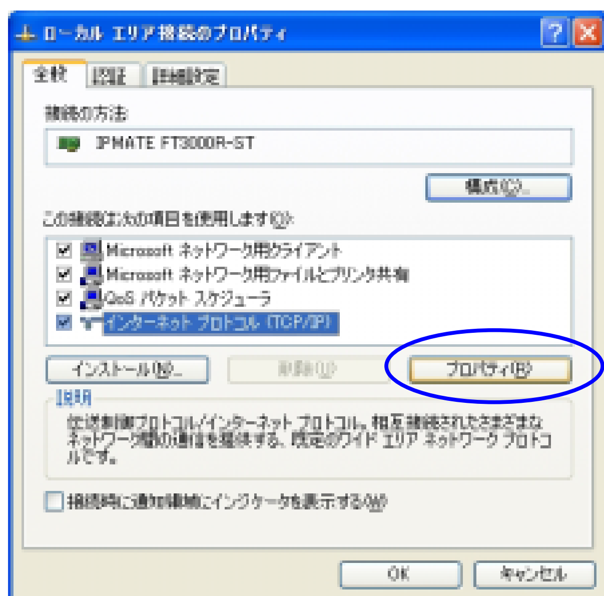


Hint:
「ローカルエリア接続 n」の n の値はコンピュータに登録されているネットワークアダプタの数によって異なります。

4．「ローカルエリアネットワーク」のアイコンを選択し、「この接続の情報を表示する」をクリックします。



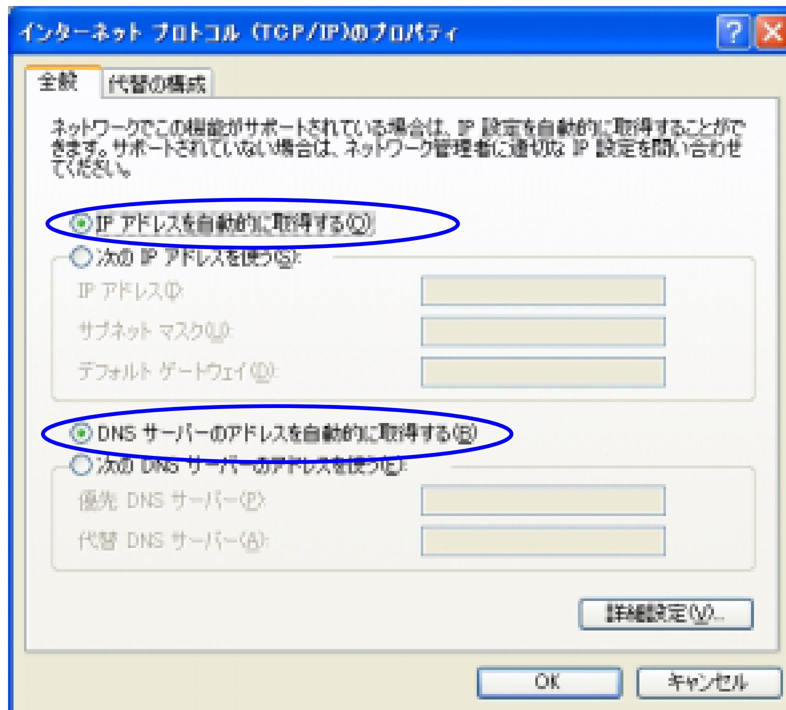
5．　IPMATE FT3000R-STのネットワーク設定画面が表示されます。インターネットプロトコル（TCP/IP）を選択し、プロパティをクリックしてください。



6． 接続するLANの設定に従って、ネットワークの設定を行なってください。

- 「IP アドレスを自動的に取得する」
- 「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」

をクリックし、[OK]をクリックします。



DHCP機能を利用してお使いになる場合は、この後次ページ以降を参照してワークグループの設定を行なってください。

＜ＤＨＣＰ機能を利用しないとき＞

お使いのコンピュータで、ＤＨＣＰ機能を使用しない場合は、ＩＰアドレスやサブネットマスク、ＤＮＳサーバーのアドレスを設定します。

「ゲートウエイ」等、ネットワークの詳細設定が必要な場合は[詳細設定]をクリックします。

ＩＰＭＡＴＥ　ＦＴ３０００Ｒ－ＳＴ対応

既存の LAN に接続するための設定

＜ワークグループの設定＞

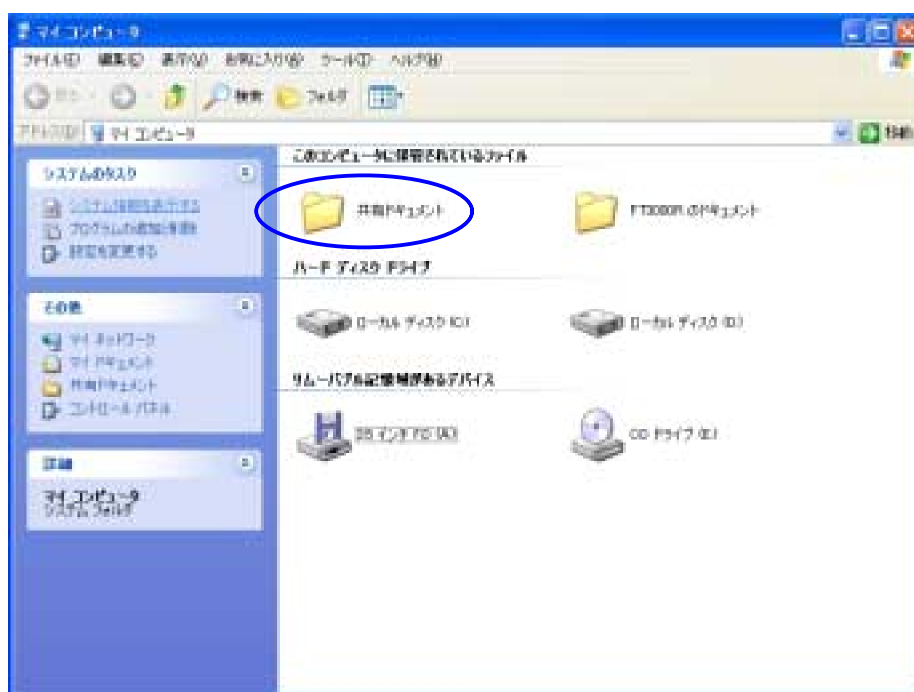
IPMATE FT3000R－ST からワイヤレスLANに接続するためのネットワークの設定後、コンピュータを既存のLANに接続する場合、ワークグループの登録が必要です。

＜ワークグループ設定手順＞

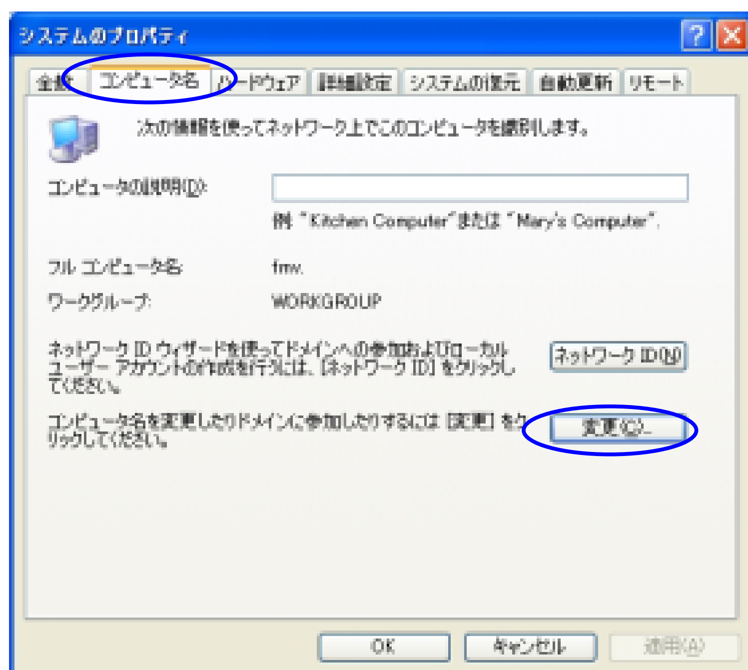
１．[スタート]→[マイコンピュータ]をクリックします。



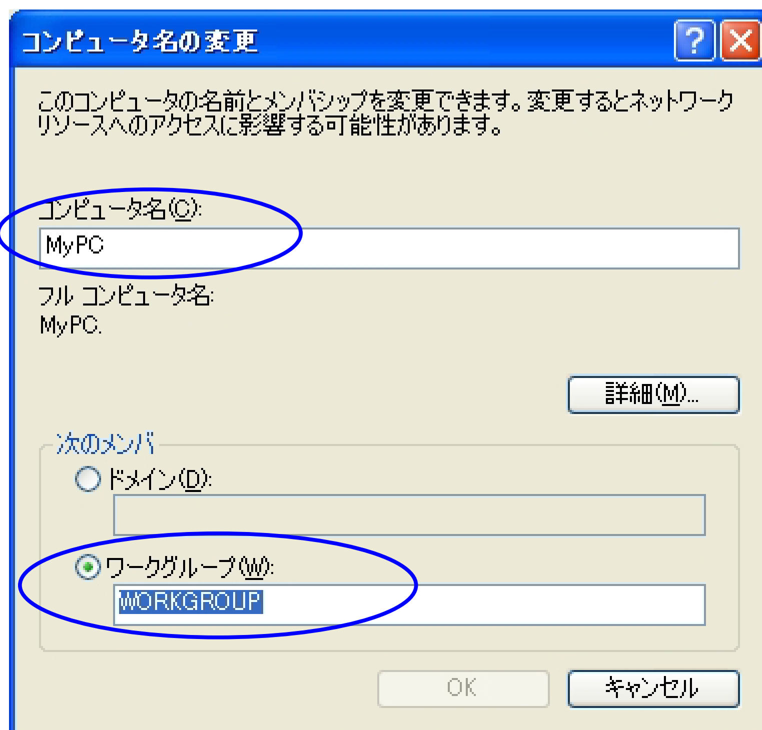
２．「コントロールパネル」画面から、「システム情報を表示する」をクリックします。



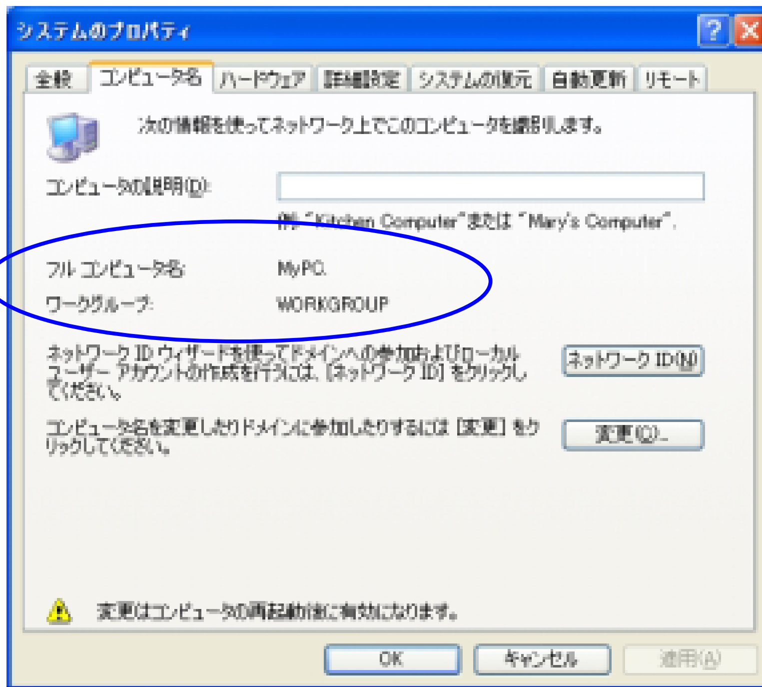
３．「システムのプロパティ」画面から、[コンピュータ名]タブをクリックし、
　　表示される画面の[変更]をクリックします。



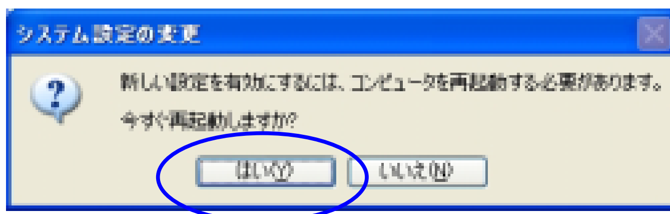
３．コンピュータ名、ワークグループを設定します。



３．[OK]をクリックすると、ワークグループへの登録確認画面が表示されます。



４．「ネットワークID」の確認画面で[OK]をクリックすると再起動を確認する画面が表示されます。[はい]をクリックし、コンピュータを再起動してください。



以上でネットワークの設定は終了です。

ネットワークが正常に使用できているかどうか、確認してください。

うまくインストールできなかった場合は、IPMATE FT3000R-STの取扱説明書のトラブルシューティングもご覧ください。

ワンポイント！

ネットワークの動作確認には次の方法が使用できます。

＜IPMATE FT3000R-AP の設定画面を表示する＞

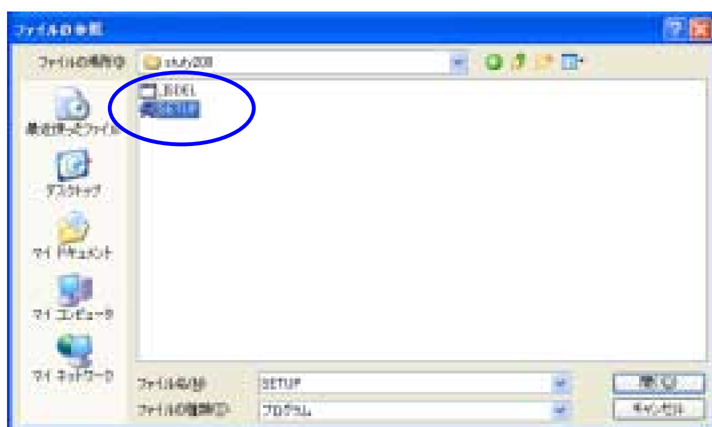
①WWWブラウザを立ち上げます。
②ＵＲＬに FT3000R-AP のＩＰアドレスを入力します
　初期値の場合 192.168.1.1

③ネットワークが正常に動作していれば設定画面が表示されます。

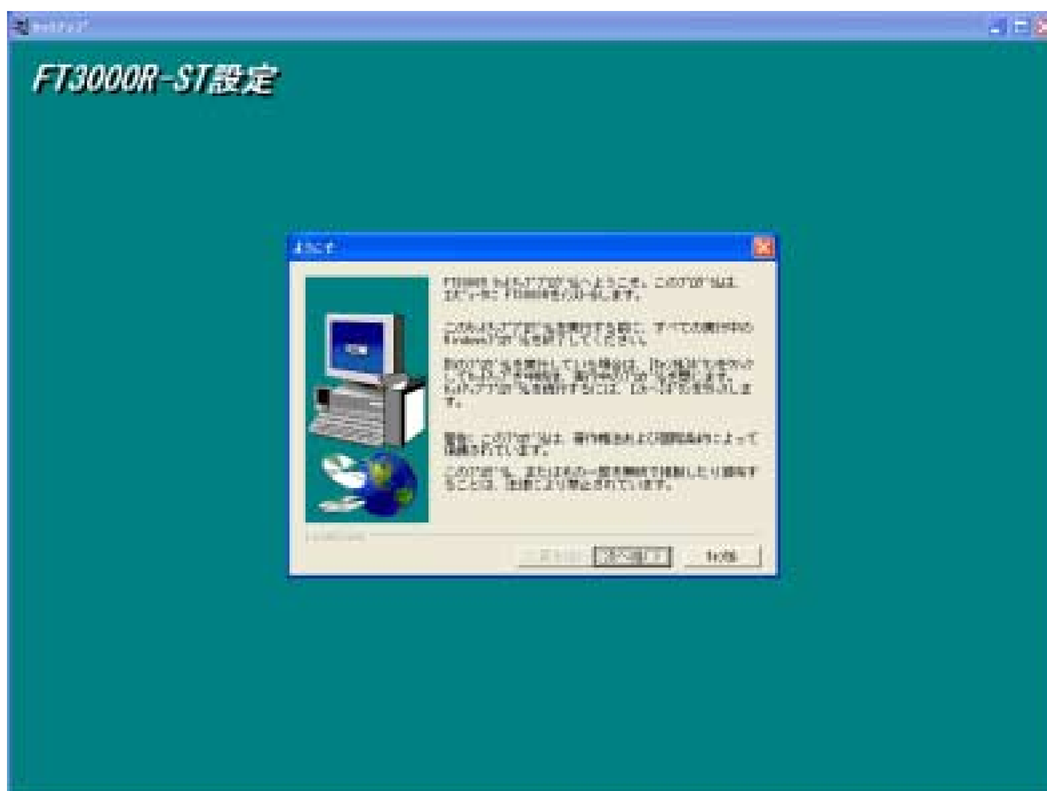
ＩＰＭＡＴＥ　ＦＴ３０００Ｒ－ＳＴ対応
設定ユーティリティのインストールについて

＜設定ユーティリティのインストール手順＞

１．デスクトップ上の「stuty200」フォルダをクリックします。
「Setup」ファイルをダブルクリックします。



２．インストーラが起動されます。[次へ]をクリックします。



以降、画面の表示にしたがって設定ユーティリティをインストールします。

以上でインストール作業は終了です。
IPMATE FT3000R-ST 取扱説明書をご参照のうえ、「ESSID」を変更してください。

ＩＰＭＡＴＥ　ＦＴ３０００Ｒ－ＳＴ対応

設定ユーティリティの削除について

＜設定ユーティリティの削除手順＞

１．　[スタート]　→　[コントロールパネル]をクリックします。
「コントロールパネル」画面が表示されます。

２．

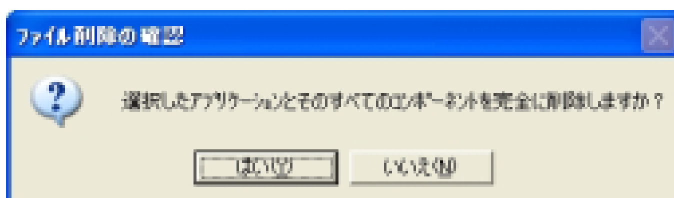
３．　「コントロールパネル」から、[プログラムの追加と削除]をクリックします。
「プログラムの追加と削除」画面が表示されます。



４．　「現在インストールされているプログラム」の中から「FT3000R」をクリックし、[変更/削除]ボタンをクリックします。



５．　[ファイル削除の確認]画面が表示されます。[はい]をクリックします。



６．　削除プログラムが起動され、「FT3000R」（設定ユーティリティ）が削除されます。
「ｱﾝｲﾝｽﾄｰﾙが完了しました」と表示されたら、[OK]ボタンをクリックしてください。

７．　「アプリケーションの追加と削除」画面で、[閉じる]をクリックしてください。

以上で、設定ユーティリティが削除されました。